

JR東労組
大宮
2024年6月8日 第281号

〒330-0853 埼玉県さいたま市大宮区錦町427
電話 048-643-6655 FAX 048-631-1441
JR TEL 054-5844*5 JR FAX 054-5846
email: omiva-chihon@ireu-omiva.jp
発行人 川澄 新一 編集人 小宮 裕幸

JR東労組大宮地本の
ホームページは
←こちらからアクセス

東日本旅客鉄道労働組合 大宮地方本部

申20号【5月2日申し入れ・5月24日交渉】
「夏季一時金」に関する申し入れ交渉を開催！

5200件を超える職場の声を突きつけたが
「夏季一時金を支払う考えはない」
「夏季手当(2.7ヵ月)は妥当である」
との回答に終始し対立のまま終了！



職場の座談会などを通じ情勢を一致させ、私たちの声を集約し本部に届けました

「過去最高の働き度の下で収入を確保し好業績を実現した。しかしその努力が賃上げや夏季手当に反映されていない！」

「「融合と連携」や多能化、複数箇所勤務等の会社施策を担うが、それに伴う賃金になっていない！」

「異常時対応や休日出勤、企画業務や超過勤務で疲弊している。モチベーション維持向上のために魅力ある賃金を！」

「物価上昇が賃金に追いついていない。社員・家族が安心して生活できる収入を実現するために会社は報いるべき！」

私たちの声を受け止めようとしない会社回答に**怒り**の声が噴出！

「頑張った者が報われていない」「納得感が全くなく怒りしかない！」

「ゼロ回答であり許されない！」「上がるのは株主配当と役員報酬ばかり」

「好業績でも出さないならいつ出すのか」「社員・家族の幸福には賃上げが不可欠」

「要員不足と負担増大で職場は限界。安全も危機的状況」「モチベーションが上がらず離職者が増える」

「統括センター化で労働実感は上がったが、全く報われていない」



私たちは職場の議論を通じ、24春闘から夏季一時金のたたかいに高めてきた！
今こそ職場の努力に報いない会社姿勢に立ち向かい、組織強化・拡大に繋げよう！

2024年4月1日から国交省が発表した「建設業働き方改革加速化プログラム」に基づいて、長時間労働の是正として罰則付きの上限規制が設けられて施行が開始された。

建設業ではこの間、上限規制がなく青天井での労働時間となっていたが、人口減少の影響や過酷な労働条件による人手不足の対策にも繋がるものとして、

JR東日本でもこの時間外労働上限規制が適用されるパートナー会社が多くあり、その下請けにも適用されることから今までのような工事が担えなくなるのではと想定されている。労働者にとっては過酷さが緩和されることを期待する一方で、「闇残業」の温床になるとも言われている。ある会社では「以前36協定で月90時間から70時間に上限を減らしたことがあったが、減った20時間は闇残業になるだけで実質手当は減る」と語っていた。労働者保護を銘打っても企業は「稼ぐ」を掲げて労働者に犠牲を強いる、「働き方改革」は誰のためのものなのかを改めて考えていかなくてはならない。

(Yi)



《お詫び》 大宮地本の運営体制の不備により、大宮地本新聞5月号の発行が大幅に遅れたことをお詫び致します。

始	点
論	論

4月30日に発表したJR東日本の2024年3月期決算は3期連続の増収、全ての利益が増益となった。単体決算も営業収益が112.6%増、営業利益が279.1%増、当期純利益は279.8%増となり、従来予想の1120億円を大幅に上回る増益となった。またゴールデンウィーク輸送のご利用状況も前年比104%で非常に好調に推移している。コロナ禍の赤字を乗り越え、ここまで収支を上げた根拠は、施策を担い人手不足の中で奮闘している組合員・社員であることは間違いない。

JR東労組本部は、このような職場からの奮闘と物価高に苦しむ生活実感を受け、申20号『夏季一時金』に

「金」に関する申し入れを行った不当労働行為を議論して、5月24日に団体交渉を開催した。中央本部は5200件を超える職場の切実な声を突きつけたが、会社は「夏季一時金を支払う考

えはない」「夏季手当(2.7ヶ月)は妥当である」との考え方は変わらない」との回答を繰り返して、要求を実現することは出来なかった。職場からは「ゼロ回答であり許

せられない」「上がるのは株主30日に発表した2024年3月期決算は3期連続の増収、全ての利益が増益となった。単体決算も営業収益が112.6%増、営業利益が279.1%増、当期純利益は279.8%増となり、従来予想の1120億円を大幅に上回る増益となった。またゴールデンウィーク輸送のご利用状況も前年比104%で非常に好調に推移している。コロナ禍の赤字を乗り越え、ここまで収支を上げた根拠は、施策を担い人手不足の中で奮闘している組合員・社員であることは間違いない。

度度指摘しても不当労働行為を繰り返す大宮支社の経営姿勢は異常であり、これまで労働組合を敵視する

**職場で発生している
問題に向き合い、
安全を第一とした
安心して働きやすい
職場を創り出そう！**

いま職場では、要員不足による休日出勤の増加・企画業務による超勤の増加・みどりの窓口減少によるサービスの低下・安全より運行優先の体質等、多くの問題が発生している。このような現実を変えるためには、問題点を確定し、職場全体の問題に高め、原因を究明して対策を打ち出していくことが必要である。

「金」に関する申し入れを行った不当労働行為を議論して、5月24日に団体交渉を開催した。中央本部は5200件を超える職場の切実な声を突きつけたが、会社は「夏季一時金を支払う考

えはない」「夏季手当(2.7ヶ月)は妥当である」との考え方は変わらない」との回答を繰り返して、要求を実現することは出来なかった。職場からは「ゼロ回答であり許

せられない」「上がるのは株主30日に発表した2024年3月期決算は3期連続の増収、全ての利益が増益となった。単体決算も営業収益が112.6%増、営業利益が279.1%増、当期純利益は279.8%増となり、従来予想の1120億円を大幅に上回る増益となった。またゴールデンウィーク輸送のご利用状況も前年比104%で非常に好調に推移している。コロナ禍の赤字を乗り越え、ここまで収支を上げた根拠は、施策を担い人手不足の中で奮闘している組合員・社員であることは間違いない。

度度指摘しても不当労働行為を繰り返す大宮支社の経営姿勢は異常であり、これまで労働組合を敵視する

JR東労組本部は、このような職場からの奮闘と物価高に苦しむ生活実感を受け、申20号『夏季一時金』に

5月11日に開催した「24春闘総括会議」では24春闘を通じ、18春闘での

**大宮地本
東日本大震災現地踏査行動**

4月21～22日に「東日本大震災現地踏査行動」として、宮城県・福島県の東日本大震災被災地に立ちました。福島第一原発事故で福島県原発近くの地区では今でも復興は進んでいません。しかし岸田政権や財界が原発を再稼働させようとする動きは、命や生活より利益優先の姿勢と言えます。そして真の安全を考え



る上で東日本大震災が教訓となった事について、初めて現地踏査行動に参加した組合員から以下の感想が語られています。

今回、野蒜駅・野蒜小学校・大川小学校・東日本大震災伝承館・請戸小学校・廃炉資料館に初めて訪れ、現地に行かなければ感じられ事が多くありました。特に大川小学校と請戸小学校の津波避難の対比が印象的でした。すぐ裏に高台があつても多くの犠牲者が出てしまつた大川小、一度は2階に避難したが更に高い大平山に逃げて全員無事であつた請戸小、この2事例の大き

な差が「マニュアルのみに頼らず現場で判断できたかどうか」であつた点です。災害時に限らず、仕事やプライベートでも自分自身に問いかけていきたいと思つています。マニュアルがすべてダメという事ではなく「何故そのようなか？」といった内容の本質を理解した上で、その場になつたら自ら考え行動できるようにしていきたいです。

この現地踏査を通じて、東日本大震災を教訓に、マニュアルやトップダウンの方針だけに頼らない真の安全な鉄道を創り出すため、今こそ一人ひとりが労働者の意識を高めて行動していき

ます。

申20号団体交渉で厳しい労働実感・生活実感を訴えるも、「一時金を支払う考えはない」「妥当な水準」との会社回答に終始!! 私たちの賃金は本当にこのままで良いのか!? 過去最高の働き度の下で職場の努力により安全輸送を確保し、好業績を実現!!

◆2023年度末決算も大幅増収を達成!

単体の営業収益は**2217億円の増加**で前年比**112.6%**!
うち運輸収入は**2448億円の増加**で前年比**117.1%**!
連結の営業収益は**3245億円の増加**で前年比**113.5%**!

社員一人当たりの売上は過去最高を更新!

予想を大幅に上回る **株主配当もさらに増額!!**

好業績を達成!!

営業利益(単体):2180億円⇒2538億円

純利益(単体):1120億円⇒1466億円

110円⇒140円

※年間配当額。前期は100円

期末配当はコロナ前を超える!!

株主配当だけでなく、私たちの賃金も増額すべきだ!!

◆その結果、利益も大幅増加しています!



◆直近の収入もGWの利用状況も好調!!

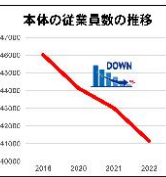
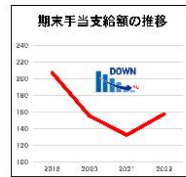
■4月期の鉄道営業収入

	定期	定期外	合計
前年比	99.9%	108.2%	105.2%

■ゴールデンウィークのご利用状況

利用状況	前年比	2018年比	
下り	211.6万人	105%	100.76%
上り	205.8万人	103%	99.51%
合計	417.4万人	104%	100.09%

◆一方、労働実感は過去最高の働き度!!



社員数はコロナ前比**5000名も減少**し
期末手当は累計**180万円も減少**!!

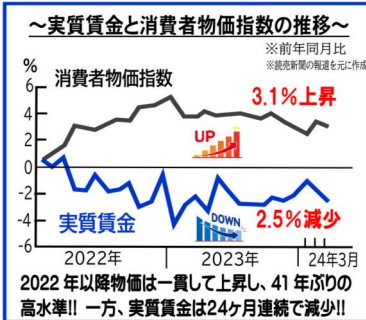
職場の奮闘により、昨年度末決算は予想を上回る好業績を実現し、営業利益は前年比2.5倍、純利益は前年比2倍を達成し、株主配当も増配されコロナ前を超えています。直近の収入もGWの利用状況も好調です!! しかし、夏季手当は昨年並みの水準です!!

この間、社員はコロナ前より5000名も減少し、期末手当は累計180万円も減少!

その中で社員一人当たりの売上は過去最高を更新しています! 要員不足の中で「融合と連携」や企画業務を担い、業務量はますます増大! 働き度も過去最高です!

しかし、賃上げは物価上昇に満たず、夏季手当は昨年並み!! 生活実感の厳しさは過去最高!!

■実質賃金は24ヶ月連続で減少



◆円安と原油高で家計負担はさらに増大!!

1ドル=154円・原油1バレル=83ドルの場合...

年間の家計負担は平均10.6万円も増大!!

◆金利上昇で住宅ローン利払いが増加!!

2年後の政策金利が2.75%とする前提では...

固定金利が4.7%、変動金利が3.1%に上昇!

最も影響の大きい世帯では**利払いは年63.1万円も増加!!**

※みずほリサーチ&テクノロジーズの試算

労働実感も生活実感も、もう限界だ!!
賃金は本当にこのままで良いのか?!

安心して働ける賃金を実現するために仲間と共に声を上げ、さらなる組織強化・拡大を実現しよう!!

地本執行委員に対し、本人のキャリアプランを無視した支社外への異動を強行!! 任期途中での一方的な発令は明らかな組織破壊であり、不当労働行為だ!!

これまでの経過

- 5月14日、突然異動態勢を受ける。場所・時期未定
- 5月16日、6月初頭に三鷹車両センターへの異動が示される
- 目的は「キャリアパスに準じ宮総以外の職場を経験すること」。
自身のキャリアプラン(宮総内で技術を生かし新たな業務も経験する)を訴えるも一切受け入れず、資料を用いたキャリアパスの趣旨説明と「宮総以外の職場を経験してもらいたい」事しか話さず、異動先の根拠も示さない。任期途中での一方的な異動は不当労働行為だと指摘!
- 5月20日、異動日と内命日が示される。
2022年本部・本社間申27号交渉での「希望を伴わない配属支社外への異動は行わない」との会社回答に反すると指摘するも、「首都圏本部に伝える」と述べるのみ。首都圏本部に伝えた内容に対する回答を聞いても一切返答せず。科長自身の見解を求めても返答無し。
- 5月22日、発令が行われ、簡易苦情申告書を提出。



今回の異動の問題点

- ①本人希望を尊重せず、希望しない箇所への発令を強行!
- ②三鷹車に異動する根拠やどのようにキャリアアップするかを示さず、懸念事項に一切返答しない!
- ③コミュニケーションが不足しキャリアプラン把握も不十分なか、異動ありきの説明を繰り返し納得感が全く無い!
- ④22年の申27号交渉で確認した「希望を伴わない配属支社外への異動は行わない」との内容に反する発令!
- ⑤任期途中での異動により、地本の運営体制に支障し不利益が発生。組織破壊、不当労働行為である事は明らかだ!

本人希望を尊重せず、根拠も示さず転勤を強行!! 「キャリアパス」を理由に団体交渉での議論を蔑ろにし、一方的に発令を行う会社姿勢は私たち全員に関わる問題であり、許せるものではありません!!



自らのキャリアプランを実現させ、安心して働くために全組合員で問題意識を共有し、職場からたたかいを創り出そう!!

サークル活動で仲間と交流し、さらなる組織強化を勝ち取ろう!

JR東労組大宮地本
ネイチャークラブ
第15回総会・第17回例会
 日にち:2024年6月5日(水)
 場所:晴雲酒造(埼玉県小川町)
 テーマ:「地域の水質と気候の恵みを生かした食を学び、自然環境を守り抜こう!」
 参加費:3,000円(交流会費)

JR東労組大宮地本第26回
釣り大会(ハラフナ)を開催!
 日にち:2024年5月20日(月)
 場所:椎の木湖(埼玉県羽生市)



JR東労組大宮地本第20回
バスケットボール大会を開催!
 日にち:2024年5月24日(金)
 場所:プレックスアリーナ宇都宮



第23回JR東労組大宮地本
軟式野球大会を開催!
 日にち:2024年5月29日(水)
 場所:荒川総合運動公園野球場(埼玉県さいたま市)



トモニ笑ッテクダ祭 楽しく開催!

5月12日 宇都宮・ララステージ



無料



法律相談

□ 6月11日(火)

□ 13:30~15:00

**場所:大宮地本
会議室**

相談日の5日前までに、地本又は各支部へ連絡して下さい。

お気軽に相談を!

富国強兵・企業利益のために自然を破壊する

「企業犯罪」に立ち向かい、献身的に労働者の立場に立ち

労働運動を切り拓いた先達に学ぼう!

2024年度「足尾渡良瀬研修」を開催します!



▲以前開催された「足尾渡良瀬研修」

開催日 6月27日

集合場所 小山駅西口

集合時間 10時00分

参加費 2,000円

参加締切 6月13日

★参加希望者は職場の役員まで